

令和7年度 次世代創出PBL推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	8
学校名	富山県立雄山高等学校

学校の現状と課題	<p>本校の生徒は概して穏和で純朴であるが、積極性や意欲にやや欠けており、規律ある生活習慣づくりに苦慮している生徒も見受けられる。最近では心身に悩みを持つ生徒、過保護による自立心・忍耐力が欠如した生徒、さらに高校生活の目標が曖昧なまま入学してくる生徒もいる。</p> <p>このような現状から、本校では「基本的な生活習慣の育成及び基礎学力の定着を図るとともに、個々の生徒の能力・適性、多様な進路志望に応じ、多面的に生徒の諸活動を活かす場を設定し、これらを通じて学校生活に魅力と活力をもたせるよう創意工夫すること」を課題としている。また、立山区域唯一の高等学校であることから、故郷を愛する心を育て、地域社会に貢献する生徒を育成し、地域に根ざし、地域から信頼される学校を目指すことも重要な課題であることから、ボランティア活動や学習成果の発表など、地域と連携した活動の活性化に努めている。</p>	
テーマ(特色)	<p>I 地域貢献・交流を通じたボランティア・スピリットの育成</p> <p>II 生活文化科における専門教育の充実と魅力発信</p>	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>I 生徒会が中心となり、最寄り駅である五百石駅の地下道清掃や校内花いっぱい運動、地域の小中学校において、あいさつ運動などのボランティア活動を行ったり、立山図書館で定期的に行われている「おはなし会」での読み聞かせボランティアに引き続き参加したりした。また、立山舟橋商工会主催の立山まつりに関しては、企画の立案、ポスターの作成など「総合的な探究の時間」を活用しながら、準備から当日の運営補助までより積極的に関わり、子どもたちや地域の方々とふれあう機会が持てた。それぞれが自分の得意なことを活かし、地域で活躍することができ、ボランティア・スピリットを育成につながった。</p> <p>II 生活文化科専門科目において、作品製作を通し専門的な知識と技術を身につけたり、地域における子育て支援について考えを深めたりすることができた。また、学んできたことを目に見える形に仕上げることで達成感を味わい、同時に専門教育の充実と魅力発信を図ることができた。</p>	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>① 6月、10月に五百石駅地下道清掃、5月、10月、11月に花いっぱい運動を実施した。また、6月、10月には五百石駅、立山中央小学校や雄山中学校に出向き、小・中学生と一緒にあいさつ運動を行った。</p> <p>② 立山図書館では毎月1回開催されるおはなし会で参加親子に向けて、絵本や紙芝居の読み聞かせを行ったり、手遊びなどを披露したりした。地域のクリスマス会でも子どもたちに楽しんでもらえるよう企画を考えたり、一緒に小物づくりやゲームを楽しんだりした。</p> <p>③ 「総合的な探究の時間」を活用しながら、地元の立山舟橋商工会が主催する立山まつりに企画から関わり、目に留まりやすいポスターを数種類作成した。また、当日は子どもたちが楽しめるイベントなど各ブースの運営補助や、町流しにも参加し、地域の方々と交流を深め、まつりを盛り上げることができた。</p> <p>④ 生活文化科科目「ファッション造形」(2年生12名)において、ファッションドレス5作品のデザインを考え、デザインに応じて素材を選び、縫製方法を研究し創意工夫しながら共同製作した。5作品については、来年度の文化発表会、ファッションショーで披露したり、町民文化祭で展示したりする予定である。</p> <p>⑤ 生活文化科科目「ボランティア学」(3年生12名)や「保育実践」(3年生24名)「保育基礎」(2年生39名)において、立山町に新たに誕生した防災センターと児童館を兼ね備えた交流拠点「アカリエ」を訪問し、地域における子育て支援について学び、自分たちにできることを考え、児童文化財(季節の壁面飾り)を製作した。</p>	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>令和2年度に締結した「立山町との連携協力に関する包括協定」に基づき、立山町からの協力を得ながら地域社会の課題についての探究活動を行っている。今年度は、昨年度に引き続き「総合的な探究の時間」に3学年は立山まつりの企画・運営にかかわり、地域活性化について探究した。また、2学年は立山町の地域課題を取り上げ、その解決について考えた。その内容については、立山町職員に向けて、発表会を行い、高校生目線の意見を伝えた。それと並行して行ってきた生徒会中心のボランティア活動、および生活文化科のボランティア活動や地域行事への参加などによって、地域の課題を自分事として捉え、より主体的に考えようとする意識が醸成され、探究活動に対する意欲が高まり、実のある活動とすることができた。</p> <p>各種活動の様子は立山町の広報、新聞および本校HPに掲載されており、そのことが地域からの期待と生徒のさらなる活動意欲につながるなど、相乗効果をもたらしている。</p>	
対象者(学年・人数など)	<p>I 生徒会執行部を中心にボランティア参加生徒1～3年生のべ618名</p> <p>II 生活文化科生徒1～3年生105名</p>	
実施実績	4月	
	5月	花いっぱい運動、図書館ボランティア、家庭クラブ週間ボランティア
	6月	地下道清掃、あいさつ運動
	7月	児童文化財の製作、図書館ボランティア、家庭クラブボランティア
	8月	図書館ボランティア、家庭クラブボランティア
	9月	児童文化財の製作、図書館ボランティアボランティア
	10月	児童文化財の製作、花いっぱい運動、地下道清掃、あいさつ運動
	11月	花いっぱい運動
	12月	ドレス製作、家庭クラブボランティア
	1月	ドレス製作、児童文化財の製作
	2月	ドレス製作、児童文化財の製作
	3月	ドレス製作、児童文化財の製作